

エス・シー・アライアンス SCA サウンドソリューションズ :No.2003 (Hall2)

株式会社エス・シー・アライアンス SCA サウンドソリューションズ社は、「Inter BEE2024」に下記の通り出展いたします。
注目の製品には、本展示会で「AoIP マスターシステム」をお披露目いたします。次世代の放送インフラを支える新製品の公開をお見逃しなく。

Telos 社 Infinity AoIP Intercom を始め、Digigram の新登場サウンドカードなど、プロフェッショナルの現場で役立つ機器も多数展示。

主な展示予定

県域・広域局向け AoIP 統合化ラジオ放送システム

Harmony AoIP システムは、従来の Harmony システムをベースに県域局や広域局の放送マスター用として十分な機能、操作性、拡張性、冗長性、そしてクラウドマスター等、将来の放送マスターシステムへの対応まで考慮した統合放送マスターシステムです。

ラジオミキシングコンソール「RAVE!」(Angry Audio 社製)

Angry Audio RAVE! は小規模のラジオスタジオに必要な機能の全てをコンパクトな筐体に搭載し、優れたコストパフォーマンスとアナログならではのシンプルな操作性は、コミュニティエフエム局やアナウンサー室等での使用に最適です。

オーディオプロセッサ「AIXpressor」(Junger Audio 社製)

コンパクトな 1U ラックユニットに高性能なオーディオ処理システムと多彩なメディアインターフェイスを搭載したオーディオプロセッサです。

AIXpressor は、リアルタイム操作のための信頼性の高いハードウェア基盤と、ソフトウェア定義のアプリケーションの柔軟性を組み合わせて、まったく新しいオーディオ処理のコンセプトを提供します。

その他展示予定

■ Telos Alliance 社 AoIP インターカム » Telos Infinity

放送用音声コーデック » Zephyr IP ONE/D

デジタルオーディオプロセッサ » Omnia VOLT

■ Digigram 社 サウンドカード » ALP-AES67 サウンドカード

» ALP-DANTE サウンドカード » ALP-DANTE-LE

ステレオ IP コーデック » IQOYA X/LINK-ST

■ Inovonics 社 FM SiteStreamer+ » Model 565 FM 放送

監視チューナー » Model 673 ストリーミング監視モニター »

Model 611

■ ラジオ局向けマスター時計システム

ESE 社 ◇GPS マスター時計 » ES-185F ◇子時計 » ES-

943U ◇デジタル表示アナログ時計 » LX-5212U

scmade 製 ◇3 相子時計用信号発生ユニット » TPG-110 ◇時計

システム 信号変換ユニット » TSC-218 ◇シリアルフォーマット

コンバータ » BSC-120

※展示品は予告なく、変更する場合もございます。ご了承ください。

ゼンハイザージャパン : No.2204 (Hall2)



主な展示及びセミナーの内容

1. SENNHEISER - Pro Audio

「Spectera」* 国内未発売、参考出品、国内初お披露目

世界初の広帯域双方向デジタルワイヤレスエコシステム

「ワイヤレスマイク新製品」* 国内未発売、参考出品

「Evolution Wireless Digital (EW-D)」小規模ライブ、劇場のステージ、講義や会議など汎用性の高いデジタル・ワイヤレス・システム

「EW-DP」映像クリエイター向けデジタルワイヤレスオーディオ

「Digital 6000」劇場やコンサートホールなどプロフェッショナル向け高品位ワイヤレスマイクシリーズ

「MD 421 Kompakt」新型ダイナミックマイクロホン *2024年10月発売

「HD 490 PRO」新型オープンバックスタジオヘッドホン *2024年3月発売

「MKH 8000 シリーズ」自然なサウンドを作り出すハイエンドマイクロホン

2. SENNHEISER - Business Communication

「TeamConnect Ceiling 2」大規模の会議・講義に対応した特許取得のダイナミックビームフォーミング搭載の業界をリードする天井設置型のマイクロホン *ワールドビジネスサテライトでも紹介

「TeamConnect Ceiling M」中規模の会議・講義に対応した特許取得のダイナミックビームフォーミング搭載の天井設置マイクロホン

「TeamConnect Bar」カメラ、マイク、スピーカーを内蔵し、現代の会議の要求に対応できるように設計された拡張性のあるオールインワン会議デバイス *2024年夏発売の新製品

3. NEUMANN

「MT 48」Neumann ブランドとして初となる直感的なタッチスクリーンコントロールを備えた Neumann 品質のプレミアムオーディオインターフェース

「KH 150」39Hzの驚異的な低域性能と卓越の解像度を誇る DSP コントロールによるパワフルな 2 ウェイパワードモニター

「Miniature Clip Mic System (MCM)」ライブでのアコースティック楽器のクローズマイキングに適した真の Neumann サウンドを実現するプロフェッショナル向けマイクシステム

4. ブース内セミナー概要

Inter BEE 2024 ゼンハイザージャパンセミナー

* ブース内セミナーは予約不要、先着順 (定員 20 名程度)

5. ベステックオーディオ社との共同展示およびセミナー開催

ベステックオーディオ社 出展情報 No.2207 (Hall2)

セミナー情報: 11月13日(水)~15日(金) 各日13:30~

会場: ベステックオーディオ/ピーテック ブース内「シアター2024」

内容: 天井マイクでボイスリフト案件が多くなった理由

事前予約制のためこちらから登録が必要となります

https://www.bestecaudio.com/2411_sennheiser_seminar

6. INTER BEE FORUM 特別講演開催

講演タイトル: 「WMAS」新技術のワイヤレスマイク・IEMとは

~ Wireless Multi-Channel Audio Systems の概要と可能性 ~

【開催概要】 11月14日(木) 10:30~12:00

開催場所: 幕張メッセ 国際会議場 2 階 201 会議室

参加方法: 上記 Web より事前登録が必要となります

【パネリスト】・Sennheiser electronic SE & Co. KG

Pro Audio Manager Technical Application Engineering

Volker Schmitt

・ゼンハイザージャパン株式会社 藤井 宏幸

・SHURE INCORPORATED Michael Johns 氏

・シユア・ジャパン株式会社 田中 真梨恵 氏

・ソニー株式会社 豊泉 裕章 氏

【モデレーター】株式会社テレビ朝日 技術局設備センター 阿部 健彦 氏

オタリテック :No.2307(Hall2)/No.8305(Hall8)



世界の最先端を行くIP放送機器のバイオニア『LAWO』や『RIEDEL』のソリューションをはじめ、ベルギーを拠点に放送/通信業界におけるネットワーク管理、監視、および最適

化をサポートする業界標準のソリューションを提供する『Skyline』の「dataminer」などを紹介。

映像 / 放送関連機材部門 No. 8305 [HALL 8]

LAWO ブロードキャストコントローラーはじめ映像 / 音声を加えたトータルIPソリューションを提供。

〈LAWO デモンストレーションコーナー〉

〈LAWO オーディオプロダクションコンソールコーナー〉

『mc² 56 mk III』

RIEDEL Communications IP/光ファイバー・ベースで伝送するネットワークソリューションとIPインターカム・システムを提供。

〈RIEDEL Simplylive コーナー〉 ライブイベントに必須なマルチカメラスローリプレイおよび送出・配信システム『Simplylive』

〈RIEDEL インカムシステムコーナー〉 IP インカム・マトリックスフレーム『ARTIST-1024』、ワイヤレスインカム『Bolero』など

Skyline Communications

ベルギーを拠点に、放送 / 通信業界におけるネットワーク管理、監視、および最適化をサポートする業界標準のソリューションを提供。

OTARI 光伝送システム「LWB」シリーズ 非同期映像伝送対応の最新機種「LWB-24A/LWB-72A」にMADI、Dante、CWDM 3種のフォーマットに対応するモジュールが登場

プロオーディオ部門 No.2307 (HALL2) 『d&b Soundscape』の操作を、ブース内にスピーカーが360°に設置されたコーナーで体験できる。U.K.『PMC』アクティブモニターシリーズも。

d&b audiotechnik 『d&b Soundscape』の操作を、オタリテックブース内のスピーカーが360°に設置されたコーナーで体験。ラインアレイスピーカー「XSL」、パワーアンプなどを展示も。

PMC Speakers スピーカーへのベースローディングテクノロジー搭載を唯一確立したプロフェッショナルモニター。『PMC』アクティブモニターシリーズ「Qikfire™インウォールマウントシステム」を搭載したciシリーズの2ウェイパッシブスピーカー「Ci-65」

XTA Electronics コンソールスイッチングシステム『MX36』、ネットワークアンプ『DNA20』など

RIEDEL Communications 世界最先端のIPインターカム・システムを提供。ワイヤレスインカム『Bolero』

他社様ブースにおける弊社取扱メーカー製品の展示、展示協力等

Riedel Communications GmBH & CO.KG No. 6001 (Hall6)

【展示】RIEDEL ディーアンドビー・オーディオテクニク・ジャパン No. 2312 (Hall2)

【展示、ブース内セミナー】d&b audiotechnik

(株) レスター / タックシステム (株) No. 7310 (Hall7)

AVID オーディオソリューションコーナー

【機材協力】PMC シリーズ、Ci シリーズで構成された7.1.4chのスピーカーシステムが展示されます。

(株) 静科 No. 2301 (Hall2)

【機材協力】PMC6、PMC 8SUB

モガミ電線 : No.2516 (Hall2)

ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン:No.3115 (Hall3)



SSL ジャパンブースでは放送プロダクション用デジタルミキシングコンソール System T を中心とした展示を予定しています。

また、アナログインラインコンソール ORIGIN 32ch、アウトボードをはじめとした MusicProduction も展示予定です。

アストロデザイン :No.3507 (Hall3)

本年は「最先端のその先に アストロデザイン」をテーマとし、自社ブースおよび INTER BEE DX x IP PAVILION (ホール3) において、当社が強みとする超高精細・高速・低遅延の映像技術をベースとしたソリューションを展開いたします。

■主な出展内容

・**8K シアター** 最新の光源分離型 8K 小型高輝度プロジェクタ Satellite Insight MLS 8K 60Hz を使用し、193 インチのスクリーンにアストロデザイン製 8K カメラで撮影したコンテンツを投影。高画質な 8K 大画面をご体験いただけます。

・**プレゼンテーションステージ** 折り畳み可能で可搬性に優れた 135 インチのモバイル AIO (All In One) LED ディスプレイを使用し、製品紹介プレゼンテーションを実施します。

・**スタジアム・アリーナソリューション** 低遅延ハードウェアビデオプロセッサシリーズ、8K&4K 非圧縮メディアサーバー AS シリーズによって構成されるシステムを提案いたします。

・**ブロードキャストソリューション** IP (SMPTE ST 2110) 対応マルチビューワー MV-2200 や SRT 伝送装置 TR-5004 といった放送制作の現場で今、必要とされる製品をご紹介します。

・**フューチャーテクノロジー** 8K8K カメラ AB-4838/AC-4837 と HMD (ヘッドマウントディスプレイ) による XR 体験、シャープ株式会社様との共同開発による生成 AI (LLM) を使用した音声制御システムの技術展示を行います。

・**計測ソリューション** ユーザーカスタム性を重視した次世代マルチインターフェース計測器 LS-8500 をご紹介します。ハイフレームレートの信号源としてお使いいただけます。

オンライン会場 2024年12月13日(金)まで

出展者ページ https://www.inter-bee.com/ja/forvisitors/exhibitor_info/detail/detail.html?id=257

リーダー電子：ブース 3404 (Hall3)

● CINEMA ゾーン：3711 (Hall3)

リーダー電子は「Making Your SDI/IP Transition Smooth」をテーマに、SDI/IPの移行をスムーズにする革新的な製品を展示。またリモートオペレーション向けとしてWebRTC対応波形モニターやクラウドライブソリューション、NDI[®]チェッカーやカラーマッチングの技術を展示いたします。

<https://www.leader.co.jp/event/15482/>



LPX500 NEW 波形モニター

・4系統の4K (12G-SDI) を同時表示・拡張ディスプレイに対応・コンパクトな形状・IP対応 (2022-6, 2110-20/21/30/40) ・IPとSDIの混在表示・PTP同期・IPパケットジッター測定/エラー監視・IP/SDI TSG機能

LeaderPhabrix ブランドについて

放送局業界で使われる波形モニターおよびシンクジェネレーターの新製品ブランドとして、この度「LeaderPhabrix」を立ち上げました。

LV5600W / LV7600W NEW 波形モニター / ラスタライザー

LT4670 シンクジェネレーター

LVB440 IPパケット監視装置

LF995 / LeMaster RF フィールドテスター

NDI[®]チェッカー

*NDIはVizrt社の登録商標です

カラーマッチング技術

Cloud Live Solution

QxP/QxL ポータブル波形モニター / ラスタライザー

SxE SDIハンドヘルドアナライザー & ジェネレーター

TAG IP&SDIハンドヘルドアナライザー & ジェネレーター

SNP Selenio Network Processor IP Media Processing Platform

Playbox Camera & Platform Playbox Pro Analytics

海外最後方クラブで用いられるデータ分析手法を活用

・あらゆるデータの組合せ・チーム毎に分析項目を最適化・レポート化、システム化を自動で 技術展示

製品お問い合わせ先：リーダー電子株式会社 営業部

URL：www.leader.co.jp

Mail：sales@leader.co.jp

お知らせメールのお問い合わせ：リーダー電子株式会社 営業企画

Mail：pr@leader.co.jp

テレビ北海道 ホール3：3407

(株)テレビ北海道 (TVh、札幌市)は、放送局のスタジオサブ (副調整室) 設備を遠隔地からリモート制御する新システム「VMO-ST」と、放送局のマスター (主調整室) を自動監視できる「マスター自動監視システム」を相次ぎ開発しました。VMO-STはTVhが独自開発したリモート統合監視システム「バーチャルマスターオペレーター (VMO)」の「スタジオ版」で、番組素材の切り替え (スイッチング) や音量調整 (ミキシング) などを行うスタジオサブ設備をリモートで操作できます。これにより、ネット環境があれば、いつでもどこでも場所を選ばず番組の制作が可能となります。

マスター自動監視システムは、システム開発会社の(株)ユニゾンシステムズ (ユニゾン、福岡市) と共同開発しました。現在マスター要員が監視している各種パソコンのデータ画面と放送用の映像信号を、画像認識技術などを使って自動的に比較。異常があった場合、VMOのリモート制御技術とユニゾンの検知技術を使い自動で検知・制御します。これにより、マスター監視における大幅な業務改善が可能となります。

TVhは「Inter BEE 2024」に当社として初めて自社ブースを開設します。VMO-STは最新のIP技術の実証実験などを行う「DX×IPPAVILION ブース」で実用例を公開、マスター自動監視システムはVMOの新機能としてTVhのブースで展示・公開します。



マスター自動監視システムの一画面



「VMO-ST」のシステム構成例

▼バーチャルマスターオペレーター (VMO)

放送局のマスター (主調整室) 業務をはじめ、ビル・工場・インフラ設備などの監視業務をリモート運用できるシステムです。パソコン画面に各種監視ルームを忠実に再現し、実際の監視室にいるのと同様にリモートで監視・制御ができます。既存設備を改修せずに低コストかつ迅速に導入でき、監視制御サーバーを設置することで複数拠点を同時に統合監視できます。

(<https://www.tv-hokkaido.co.jp/special/virtual-master/>)

パナソニック コネクト : No.4206 (Hall 4)

【出展テーマ】 現場につながる・変わる



【出展内容】

◎映像制作ソリューション

■ KAIROS

映像コンテンツの価値向上と業務効率化をひとつに。「撮る・創る・映す」のワークフローを革新し、自由な映像演出を実現する KAIROS をご体験

・ KAIROS (オンプレ/クラウド)、他

■ソフトウェアプラットフォーム | Media Production Suite Auto Framing、Auto Tracking、Video Mixer、Visual Prese など、運用の効率化と映像表現の向上を支援する各種機能や、プラグインを実際のカメラ操作を通じてご体験

■スタジオカメラシステム

スタジオカメラにリモートカメラを取り入れ、効率的かつ柔軟な多アングル化を実現。

高品質な映像美を備えながら、現場環境やご予算に合わせた運用スタイルをご提案

・スタジオカメラ：AK-UCX100、BOX カメラ：AW-UB10/50 他

◎会議室ソリューション<ブース内にてセミナーを開催します！>

会議音響システムに最適なパナソニックの 1.9GHz 帯デジタルワイヤレスマイクシステム。パナソニックが 1.9GHz 帯 (DECT) にこだわって開発してきた背景と技術について開発者が熱く語ります。すっきりと聞きやすい音作りに徹底してこだわり、話す人にとっての使いやすさ、管理のしやすさを追求した 1.9GHz 帯ワイヤレスマイクシステムの魅力を是非ご体感ください。

開催時間：① 11:00 ~ 11:20、② 13:00 ~ 13:20、③ 15:30 ~ 15:50 (11/13 ~ 15 共通)

■ ABW (Activity Based Working) コーナー

社内外で多様な働き方をするワーカーたちに、一体感を醸成する空間作りというコンセプトのもと、ハイブリッドコミュニケーションを実現する AV ソリューションをご体験

・ AV プロセッサー :WR-AV800、・シーリングマイク :WX-AM800 他

■会議 AV システム

小中規模から大空間までの最適な会議音響を、ハイブリッド運用も可能にするパナソニックの音響機器が実現。映像とも連携し、運用面にも優れたシステムをご提案

・ハイフレックスアンプ :WP-MA032、1.9GHz 帯ワイヤレスマイクシステム他

◎各種ソリューション

・4K レコーダー :DMR-T5000UR ・スタジオ照明

・VR ヘッドセット :MeganeX superlight

・透明ディスプレイ :TP-55ZT210、他

アスク : No.4512 (Hall4)

取り扱いの海外メーカー 5 社を集め AJA/Vizrt/iodyne/Kiloview/GB Labs ブース (ホール 4No.4512) では、プロダクションやライブ配信の効率化を支援するソリューションから、データ管理を革新するストレージ製品まで、映像制作の次なる進化を支える技術を幅広く紹介します。

【各メーカー出展概要】

•AJA ブース

高品質な変換を実現するコンバーターや I/O カード、最新規格対応のレコーダーおよび配信デバイスなどを一挙に紹介

•Vizrt ブースリモート制作や中継で活用できるライブスイッチャー TriCaster シリーズの新製品、HP-Z4 ベースの TriCaster Vizion を本邦初公開

•iodyne ブース

映像・写真制作向けスマートドライブを日本初公開、同社の革新的なストレージラインナップをデモ展示

•Kiloview ブース

信号変換 / スwitching / ボンディングなど、制作システムの IP 化をサポートする製品群を紹介

•GB Labs ブース

プロダクション向けのクラウドストレージを日本初公開、映像制作を支えるメディアストレージが登場

アピールポイント

今年のアスク・エムイーは、取り扱い海外メーカーの内 5 社の製品を集め、プロダクションやライブ配信の効率化を支援するソリューションから、データ管理を革新するストレージ製品まで、映像制作の次なる進化を支える技術を幅広く紹介する。業界をリードする海外メーカーのソリューションを一堂に体験できる貴重な機会です。

バルコ : No.4515 (Hall4)



最新のビジュアルソリューションを体感してください！

世界中のイベントや大画面設備で活用される新世代スクリーンマネージメント "Encore 3"、小型軽量 4K プロジェクター "i600"、2 視点による立体映像 (Dual Eye Point) VR LED、最新のワイヤレスプレゼンテーション "Click Share Bar"などを展示。

朋栄 : No. 5117 (Hall5)



主な出展製品

■機能統合型ライブ制作ソリューション

- ・機能統合型ライブ制作システム FOR-A IMPULSE
- ・IP 対応マルチビューワー MV-1640IP
- ・キャラクタージェネレーター VWS-1100
- ・マルチチャンネルビデオサーバー MBP-1100VS

■ Media over IP 関連ソリューション

- ・Hi-RDS (NMOS RDS ソフトウェア SOM-200RDS、RDS フィルタリング API オプション SOM-20RDS Plus、RDS フィルタリング API 管理ソフトウェア SOM-20RDS MGR)
- ・マルチチャンネルプロセッサ FA-1616
- ・IP 対応マルチビューワー MV-3240IP

■クラウド/エッジソリューション

- ・クラウドコンソール ceacaa
- ・ルーティングスイッチャー&オールインワン・ライブシステム MFR-3100EX
- ・小型 1M/E ビデオスイッチャー HVS-190S/190I

■バーチャルソリューション

- ・カメラトラッキングシステム StarTracker Max
 - ・カメラトラッキングシステム LinkBox2
 - ・アドバンストバーチャルシステム Infinity Set
 - ・バーチャルスタジオ / リアルタイム CG システム VRCAM-NX2
- その他にも多数の製品・ソリューションを出展いたします。ぜひ会場にてご覧ください。

▶朋栄ウェビナー 開催概要

開催日時：11/7(木)10:30～ 所要時間：約 30 分

※ YouTube にて開催 アーカイブは InterBEE 最終日まで

▶アジェンダ

1. ブースレイアウト紹介
2. Hi-RDS(階層型 RDS) 概要
3. FOR-A IMPULSE 概要

▶Hi-RDS(階層型 RDS) とは

マルチベンダー・複数のアイランド環境をつなぎ、効率的なリソースシェア、柔軟なシステム構築を可能とするソリューションです。4月の2024 NAB Showで「PRODUCT of the YEAR」を受賞しました。

▶FOR-A IMPULSE とは

初の正式展示となるソフトウェアベースの機能統合型ライブプロダクションシステムです。ソフトウェア化と共通プラットフォームで設備運用の効率化並びにプラットフォーム利用率の向上を実現します。

日本サムスン・ITG マーケティング:No.5501 (Hall 5)

会場のブースでは、「映像制作のワークフローを快適にする Samsung SSD」をテーマに、放送・映像制作業界やクリエイターに向け、展示・デモンストレーションを通じて、制作現場のワークフローのボトルネックを解消する先進的なストレージソリューションをご提案します。



主な展示内容

ブロードキャスト・制作現場の課題を高速 SSD で解決～スロー再生やハイライト編集をマルチカム NAS 収録、クラウド活用で効率化～Blackmagic Design 社のリプレイ機能やライブシンク機能と Samsung SSD が連携し、リアルタイムでのスロー再生やハイライトシーンの即時編集を実現し、制作現場のワークフローを劇的に効率化します。

展示ブースでは、NAS 収録とクラウド連携を活用した最新技術をデモンストレーション。高いパフォーマンスと信頼性を誇る Samsung SSD が、シームレスなデータ管理と制作スピードの向上をサポート。映像制作の新しい可能性を体感してください。

協力：DENDEN 株式会社

SSD RAID ソリューションによる爆速ワークステーション HighPoint の RAID カードと Samsung NVMe SSD を組み合わせ、最大 59GB/s の転送速度を誇る AMD Ryzen Threadripper PRO 搭載ワークステーションを実機展示。マルチカム収録や 8K RAW コンテンツのプレビューなど、あらゆる負荷に対応する圧倒的なパフォーマンスをお確かめください。

協力：株式会社アスク

撮影データのインGEST・オフロード時間を短縮

大容量データを高速かつ効率的にオフロードするには、高速な外付け SSD やメモリーカードを選択するだけでなく、プロセス全体のボトルネックを解消することが重要です。

展示ブースでは、お客様のワークフローに最適な Samsung のストレージソリューションをご提案します。

出展協力および機材協力会社（順不同）

出展協力：(株)アスク / (株)Cybaba/DENDEN (株) / (株)聖仁商事 (Areca 日本正規代理店)

機材協力：ブラックマジックデザイン(株) / 富士フィルム(株) / HighPoint Technologies, Inc. / (株)アイ・オー・データ機器 / ジャパンブロードキャストソリューションズ(株) / パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション(株) / (株)ニコンイメージングジャパン / 日進映像研究所 / Other World Computing, Inc. / (株)PANDASTUDIO.TV / (株)キド (DJI 正規代理店) / (株)シグマ / SmallRig Japan (株) / (株)VYPER JAPAN

<https://www.itgm.co.jp>

池上通信機 : No.5511 (Hall5)



見どころ

最新の IP System と長い歴史をもつ伝送製品を中心に、新しい日本の放送文化を創造していく Ikegami をご体感いただけます。また、INTER BEE DX x IP PAVILION への出展も予定。

新製品紹介

- 4K 対応の一体型小型 FPU 装置 : PF-903H
- 7GHz 帯 小型 FPU 送信機 (B71/4K 対応) : PP-87
- HD ポータブルカメラシステム : HDK-X500
- IP エクステンション ユニット : IPX-100
- 18.5 型フル HD マルチフォーマット液晶モニタ : HLM-1860WR
- 24 型フル HD マルチフォーマット液晶モニタ : HLM-2460WA

出展製品 / サービス

IMR-200 IP Media Gateway

MoIP メディアモジュール

PF-900 4K/HD デジタル FPU 装置

PP-87 7GHz 帯 小型 FPU 送信機 (B71/4K 対応)

PF-903/PF-903H マルチバンド対応一体型 FPU 送信機

HDK-X500 HD ポータブルカメラシステム

IPX-100 IP エクステンションユニット

IR2 (Real Remote) SYSTEM リモートプロダクションシステム

HLM-2460WA 24 型フル HD マルチフォーマット液晶モニタ

HLM-1860WR 18.5 型フル HD マルチフォーマット液晶モニタ

MuPS-5000 Series 中型スイッチャ 4K/2K マルチフォーマット

● 6U サイズの中型棚板で従来の大型 HD スwitchャ以上の機能を搭載

● 4K 2M/E (4Mix) +8Keyer+8M/E

FrameMemory+12Resizer+2DFE+4DSK

● 2K 4M/E (8Mix) +32Keyer+32M/E FrameMemory+40Resizer+4DFE+16DSK

● 2K × 64 ウィンドウを入力素材とする 2K 8 画面 (or 4K 2 画面) マルチビューワ出力

● 60 入力 40 出力

● 45 入力、30 出力に映像変換機能搭載

OnePack II Series 4K/2K マルチフォーマットのモジュラーシリーズ 周辺機器

SNMP 遠隔監視機能を搭載

Avid Media Composer ノンリニア編集システム

ケンコープロフェッショナルイメージング : No.6301 (Hall 6)GODOX:No.6409 (Hall 6)



株式会社ケンコープロフェッショナルイメージングは、Matthews Studio Equipment(マシューズ)、MISONICS(ミソニクス)と合同で、出展します。

大光量 LED ライトをはじめ、各種照明機材、機材用モバイルバッテリー、スタンド、シネマレンズ、撮影用アクセサリなど幅広く展示します。なお GODOX ブランドは、KPI と連携しながらメーカー単体で出展します。

GODOX [MG1200Bi]、dedolight [NEO]、Lightstar [LUXBEAM B40] [LUXED-P] [AIRLITE BLLOON]、Aladdin Light [MOSAIC PIXEL] [MOSAIC TUBE]

主な出品内容照明機材 :

- ・ MISONICS MINI10/PX1/PX2 その他
- ・ dedolight NEO シリーズ /EFLECT 他
- ・ GODOX 大光量 LED [MG1200/MG1200Bi]、LED 照明各種 他
- ・ Aladdin MOSAIC MINI (1 × 2.1 × 2) /MOSAIC TUBE/MOSIC PIXEL 他
- ・ Lightstar LUXBEAM B40/LUXED シリーズ各種 / エアライトバルーン、エアチューブ 他
- スタンド : ・ matthews C スタンド /アップルボックス 他
- ・ GODOX ライトスタンド各種、C スタンド 他
- レンズ / フィルター : ・ Tokina Tokina Cinema/IRND 各種
- ・ Irix Irix Cinema・Meyer Optik Gorlitz 高品位マニュアルレンズ各種・Formatt Hitech IRND 各種 他
- バッテリー : FXLION NANO Wireless/ 大光量 V マウント製品 / バイポルテージ製品 他・ FARSEEING ソニー互換 NP-F バッテリー 他一押し製品ピックアップ
- ・ dedolight [NEO シリーズ] Prolycht 社との技術協力により開発した Hyperlight Engine を搭載。レッド・グリーン・ブルー・アンバー・シアン・ライムの 6 色の LED によるカラーマネジメントを実現。
- ・ GODOX [MG1200Bi] 最大出力 1400W のパワーに加え、新マウントによる高精度な制御システム、放熱システムなどを搭載した、安全や省エネに配慮した LED ライト。
- ・ Aladdin Light [MOSAIC PIXEL 4 × 4] [MOZAIC MINI 1 × 1, 1 × 2] 革新的なフレキシブル LED ライトです。演色性や操作性に優れた、新定番の製品です。【MOSAIC TUBE】 空気で膨らませる軽量素材チューブにフルカラーの LED ライトを組み合わせました。4 フィート (約 120cm)、8 フィート (約 240cm) の 2 サイズ展開。
- ・ Lightstar [LUXBEAM B40] 1200W のハイパワーで、照射角 10-45°、色温度 2700-6500K、防塵防滴性能 IP65 のスポットライト。【LUXED-P シリーズ】世界的に定評あるブランドで、高い出力と演色性、灯数バリエーションが豊富。撮影場所に合わせてチョイスできます。IP65 のタイプも。【AIRLITE BALLOON】 一体型エアポンプを備えた LED ライト「AIRLITE シリーズ」のバルーン仕様。500W・1000W、フルカラー・バイカラーの各種展開。

三友 :No. 6402 (Hall6)

見どころ

三友ブースでは、バーチャルプロダクションのソフトウェア Pixotope、最高峰シネマレンズ Leitz、8KVRカメラ KANDAO QooCam3 Ultra、ハイスピードカメラ Dream Chip -SSM500-などを紹介。また、Inter BEE CINEMA では、新製品 TRUE ND CLEAR 0.0、ウクライナのリハウジングレンズ IronGlass を展示します。

出展製品 / サービス

リアルタイムバーチャルプロダクション『Pixotope』

Pixotopeは、バーチャルスタジオ、拡張現実 (AR)、オンエアグラフィック、そして追加された強力なモーショントラッキングを、シンプルかつ迅速に作成するソフトウェアベースのソリューション。

展示製品

Leitz HUGO

Leica M レンズのキャラクターを詰め込みながら、小さく、軽く、明るい。クローズフォーカスを追求したデザイン。今回は、新製品 66mm T2.1/75mm T2.1/90 mm T2.1 の実機をご覧いただける。

KANDAO 8K 360° アクションカメラ『QooCam 3 Ultra』

QooCam 3 Ultraは、8K 30FPSの超高精細な 360 度画像を撮影可能な VR カメラです。8K スーパーサンプリング技術を採用し、5.7K 60FPS フォーマットの動画撮影もサポートし、滑らかな動きを記録することができます。

フル HD ハイスピードカメラシステム ATOM one SSM500

小型ハイスピードカメラ SSM500 を、B4 マウントのショルダーカムスタイルで展示。超小型放送用カメラ ATOM one シリーズを展示。

プレミアムカメラアクセサリ『Kondor Blue』

Kondor Blueは、全製品、映画制作者にとって、より使いやすく高品質なプロダクションアクセサリを目指して設計、製造している。Kondor Blueのプレミアムカメラアクセサリを使用することで、撮影時の様々な問題を解決する。クリエイターに力を与える製品を提供していく。

Tentacle Sync は、ポケットオーディオレコーダー

TENTACLE TRACK E と、小型タイムコードジェネレーター TENTACLE SYNC E を提供する。Bluetooth の同期技術で、正確なタイムコードや音声データをスマートフォンからコントロールします。

IP オーディオモニタリング『Wohler』

Wohler の新製品、MAVRIC (マーベリック) は、音声と映像信号のモニタリング機能を大幅にアップグレードし、生産性の大幅な向上を実現します。MAVRIC は、リモートでのモニタリングをサポートするために構築されました。Wohler が管理するホスト型サービスとして提供される、初の包括的なクラウドベースのソフトウェア アプリケーション スイートです。Wohler は、ネットワーク内のコンテンツ ストリーミングに関する契約上の義務を遵守できるよう、オンプレミスのストリーミング サーバーが完全に統合されたハイブリッド インストールを提供しています。MAVRIC を使用すると、メーターや音量をリモートで確認できるだけでなく、標準ブラウザや Android、iOS の両方で無料アプリを介して音声を聞くことが可能。

プロフェッショナル機材ケース『PortaBrace』

米国ブランドであるポータブレイスは、放送・業務用の映像機材や音声機材の専用ケースメーカーとして 30 年以上、常にプロが満足するケースを作り続けてきました。映像業界でもオンリーワンの存在として、ハリウッドはもちろん、ヨーロッパ各国やアジア諸国の業界でも絶大な知名度を誇り、日本にも TV 局のロケクルーをはじめ多くの愛用者がいます。

武蔵 : No.5210 (Hall5)



当社ではスポーツ中継でのリプレイ用スロービデオサーバー及びスタジオサブでの番組素材の送出用ビデオサーバーとして等、いろいろな機能を組み込んだビデオサーバーの開発販売をしております。また、各種ビデオサーバーをイーサネット及び、RS-422 制御 (VTR/VDOP プロトコル) により、プレイリスト送出、ポン出し送出等行う制御システムも開発しており、送出システムを低価格で構築することができます。

アピールポイント

標準品のみでなく、お客様のご要望に合わせた特注制御システム的设计製造も行えます。

フォトロン : No.7306/HARBOR No.7411 (Hall7)



「新たな発見と繋がり」をテーマに 3 つのゾーン「Future Solution with AI ゾーン」、「IP Production ゾーン」、「User Connection ゾーン」でブースを構成。

各ゾーンにてお客様の課題を伺いつつ新たな発見に至るような各製品のデモを実施し、「User Connection ゾーン」ではお客様同士の交流から皆様の課題解決のヒントにつながる機会の提供を目指します。

アピールポイント

AI を活用した各社ソリューションを展示する「Future Solution with AI ゾーン」

自社開発した統合オーケストレーター『STORC』を中心に統合ワークフローを紹介する「IP Production ゾーン」。そして「User Connection ゾーン」では、3 日間の会期中、閉会 1 時間前 (16 時 30 分頃) からは「ハッピーアワー」と称し、当社ブース内 (7306、7411) で取扱メーカー各国のビールを無料で提供いたします。ぜひお立ち寄りいただき、ビールを味わいながらお客様同士の交流をお楽しみください。

Avid 社、Telestream 社 : アメリカ、EVS 社 : ベルギー、Vizrt 社 : ノルウェー、フォトロン : 日本

グラスバレー : No.7309 (Hall 7)

Inter BEE2024 では、多くの放送局様でご採用いただいております「EDIUS」の最新バージョンである「EDIUS 11」をはじめ、映像制作をより効率的にするために開発された「Chorus Hub」を中心としたグループクリエイティブフローなどを展示いたします。弊社ブースへのご来場をお待ちしております。



EDIUS 11 <ノンリニアビデオ編集ソフトウェア>

調整クリップ、SNS 用エクスポートプリセットなどの新機能、Mync とのさらなる連携、ソニー XAVC H や HEIF など新フォーマットへの対応、OFX プラグインのネイティブ対応や新しいボーナスコンテンツプラグインなど、さらなる進化を遂げた EDIUS の最新バージョン。今回の展示では、さらに表現力向上と効率化を可能にする新機能をテクニカルプレビューという形でご覧いただけます。

Chorus Hub 11 <グループクリエイティブサーバー>

同一ネットワークにある複数の EDIUS/Mync クライアントを繋ぎ、効率的な共同作業を実現するグループクリエイティブサーバー「Chorus Hub」を展示します。コンテンツシェアリング機能により、さまざまな情報をチーム間で共有し、外部レンダリング機能も活用したスピーディーなワークフローを可能にします。

EDIUS 11 Turnkey <デスクトップ編集ワークステーション>

最新のハードウェアプラットフォームに EDIUS 11 と Windows 11 を搭載した次世代ターンキーシステム【HDWS X1】を先行展示。

T3 <4K & HD レコーダー・プレイヤー>

T3 は、放送局、教育機関、企業、ライブイベントなど、様々な業界で利用できるオールインワンの 4K & HD レコーダー / プレイヤーです。最大 2 チャンネルの 4K 収録・再生 (Grass Valley HQX) や最大 3 チャンネルの HD 収録・再生 (Sony XAVC HD, Sony XDCAM, Apple ProRes, Avid DNxHD など) に対応し、トランスコーディング機能を統合したソリューションを提供します。より高速かつ信頼性の高いパフォーマンスを実現しています。

GV AMPP <クラウドベースワークフロー>

GV AMPP® は、ライブコンテンツの制作・管理・配信のための効率的で柔軟なメディアプラットフォーム。

放送局、コンテンツ制作、メディア企業に向けて、スケーラブルで生産性の高いソリューションを展示します。

■ライブプロダクション ライブスポーツにフォーカスしたデモンストレーションを実施します。

■ニュースプロダクション ニュース制作に重きを置いた機能 - ログイン、収録、メタデータ管理から編集迄一連のワークフローをデモンストレーション。

ソニーマーケティング / ソニービズネットワークス /
ソニーワイヤレスコミュニケーションズ:No.8108(Hall8)

<ソニーブースイメージ>

展示概要

会場では、「Creativity Connected」とともに「つなぐ」コンテンツ制作の未来へのテーマのもと、オンプレミス / クラウドのリソースを組合せることで効率的なライブ制作を実現する「Networked Live」、クラウドの利便性を活用した制作プラットフォーム「Creators' Cloud」による最新の放送 DX ソリューションに加え、国内初展示を含む多数の新品を展示。また、コンテンツ制作の新たな潮流である「バーチャルプロダクション」の展示ではさらなる進化を体感いただけます。なお、会場ではこれらの展示に加え、ブース内ステージにて多彩な講師陣によるセミナーも開催します。

主な展示内容

オンプレミス / クラウド・ライブプロダクション「Networked Live」
メディア・エッジプロセッサ「NXL-ME80」商品サイト
リモートプロダクションユニット「CBK-RPU7」商品サイト
ソフトウェアスイッチャー「M2L-X」商品サイト
クラウド制作プラットフォーム「Creators' Cloud」
クラウド制作プラットフォーム「Creators' Cloud」商品サイト
XDCAM メモリーカムコーダー「PXW-Z200」、NXCAM カムコーダー「HXR-NX800」2 機種を国内初展示。
XDCAM メモリーカムコーダー「PXW-Z200」商品サイト
NXCAM カムコーダー「HXR-NX800」商品サイト
マルチパーパスカメラ「HDC-P50A」
マルチパーパスカメラ「HDC-P50A」商品サイト
PTZ オートフレーミングカメラ「BRC-AM7」
PTZ オートフレーミングカメラ「BRC-AM7」商品サイト
17 型 4K 液晶マスターモニター「BVM-HX1710N」
17 型 4K 液晶マスターモニター「BVM-HX1710」商品サイト
17 型 4K 液晶マスターモニター「BVM-HX1710N」商品サイト
バーチャルプロダクション
CineAlta カメラ「VENICE 2」とシステムカメラ「HDC-F5500」によるマルチカムバーチャルプロダクションのデモを実施します。
バーチャルプロダクション 商品サイト
※ 上記以外にもさまざまな製品・ソリューションを展示しています
※ 内容は予告なく変更になる場合がございます。

スペシャルセミナー

ソニーブース内セミナーコーナーにて、プロフェッショナルのクリエイターを多数講師に迎え、ソニーの製品・ソリューションの魅力や活用事例を紹介します。

ネットワークエレクトロニクスジャパン：No.8001



2024年7月より、配信 / ライブ配信で世界的にも著名なスウェーデンに本社を置く、「Net Insight (ネットインサイト) 社」との代理店契約を締結し、Nimbra (ニンブラ) 製品の販売を開始いたしました。Net Insight 社製品を展示予定。

光バスコミュニケーションズ：No.8201 (Hall8)

光バスコミュニケーションズの展示では従来の映像用『遅延測定ユニット DPN2011B』に加えて映像・音声のマルチ遅延測定が可能でリップシンクが調整できる新製品『遅延測定ユニットマルチ DPN2021A』を初出展します。

また『遅延測定ユニット DPN2011B』はオプションの GPS モジュール DPN2015B / タイミングキーパ DPN2016A と組み合わせ、GPS 衛星からの電波をそれぞれの場所で遅延測定のパルス基準とし、当社本社 (東京・神田) の映像をインターネット経由で幕張メッセへ伝送する際の映像遅延測定デモを行います。※なお遠隔地へ映像を非圧縮・ゼロ遅延で光伝送する機器のデモも行います。

コンサートなどで映像・音声を同時配信する際のリップシンク調整や、はなれた場所での遅延測定など、様々な場面でご利用いただけます。



株式会社 光バスコミュニケーションズ (産総研認定ベンチャ)

TEL : 03-6260-8505 FAX : 03-4563-9750

E-mail : info@h-path.co.jp

URL : https://h-path.co.jp

エーティ コミュニケーションズ：No.8225 (Hall8)

「SWEE-DISH CCT120」、 「SWEE-DISH QCT90」 型可搬局、インマルサット・グローバル・エクスプレスに対応する COBHAM 社製アンテナ。「SWEE-DISH CCT120」、 「SWEE-DISH QCT90」 軽量を誇る可搬局。「SATCUBE」を展示予定。



写真は「危機管理産業展 (RISCON TOKYO) 2024」「テロ対策特殊装備展 2024 (SEECAT 2024)」でのブース

特定非営利法人日本ビデオコミュニケーション協会：No.7505 (Hall7)



本会は、広く一般市民に対して、映像情報産業に関する調査、研究、セミナーの開催、人材の育成、情報の収集、提供を行い、映像情報産業の発展を促し、わが国の文化の向上に寄与することを目的とする。

情報産業業界における驚異的な技術革新によって展開する新しいシステムは、新しい創造を生み社会・生活・産業などに新しい文明環境を形成しています。

こうした高度情報化社会が展開する時代、私たちの周辺には膨大な量と多岐にわたる情報が渦巻いています。

この情報の高度化と加速的な増加、しかも個性化の中から必要とする情報を迅速に的確にピックアップして、参画の糧にするかを課題とします。そして、私たちは NPO 法人として、映像産業をベースに広く社会に貢献すべく議論と研鑽に実践を概念にしています。

NHK/JEITA ブース : No.8503(Hall8)

NHK は、一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) と共同で出展します。「放送 100 年、そして未来へ」をコンセプトに、ラジオ放送開始からこれまでの放送関連機器の変遷、および NHK のサービスや最新の技術を「過去」「現在」「未来」の 3 つのカテゴリーに分けてご紹介します。



NHK/JEITA ブースの外観イメージ

過去 (これまで)

2025 年 3 月にラジオ放送開始から 100 年を迎えるにあたり、「放送 100 年のあゆみ」と題して、これまでの放送技術の歴史を振り返ります。番組制作を支えた映像関連機器のほか、家庭用テレビや VTR などの機器展示で、放送を支える技術の進化とご家庭の視聴環境の変化を感じていただけます。また、ラジオ放送やテレビ放送の開始、アナログからデジタルへの移行など、放送の変遷や技術開発の歴史を映像でご紹介します。

現在 (いま)

最新の 3D 表現技術を用いたバーチャル制作や、メタデータ自動生成技術を活用したコンテンツ制作の省力化など、現場の新しい取り組みをご紹介します。また、アプリ不要の体験型 AR コンテンツや、おえかきアニメーションなど、視聴者向けサービスは体験型展示でご紹介します。超高精細映像を活用した事例として、4 式のカメラで制作した縦方向 12K の映像から切り出した迫力あるロケット打ち上げ映像や、360 度カメラで制作したコンテンツを VR で体感できるコーナーも設けます。

未来 (これから)

2030 ~ 2040 年頃には、日常のあらゆる生活空間で、いつでもどこでも没入感・臨場感あふれるコンテンツを視聴・体感できるメディア環境の実現を目指しています。ヘッドマウントディスプレイによる未来の番組体験や、自由に变形できるディスプレイなど、未来のメディアを実現するための最新の研究成果を展示します。

<講演>

○ 11 月 13 日 (水) 午前 10 時~

基調講演「Inter BEE 2024 Opening & Keynote」内にて
『放送 100 年、先端テクノロジーで描くメディア新時代』 伊藤 寿浩 技術局長

NHK は、国連とメディアが共同で実施するキャンペーン
「1.5℃の約束 - いますぐ動こう、気温上昇を止めるために。」に参加しています。

NHK の最新のプレスリリース 経営 / コンテンツ・サービス

<https://www.nhk.or.jp/info/>

※「どーも、NHK」X (@nhk_domo_nhk) でも情報発信しています

JPPA : No.8612 (Hall8)



(一社) 日本ポストプロダクション協会の活動案内、入会案内
JPPA AWARDS 2025 募集要項の配布 (一般・学生部門)
ポストプロダクション技術マニュアルの販売 (特別価格)
ポストプロダクション技術用語集の販売 (特別価格)
映像音響 処理技術者資格認定試験問題集の販売

アドビ : (Hall8) [INTER BEE CREATIVE]

生成 AI が業界を席巻する中、アドビの技術はさらに一步先へ。進化した生成 AI ツールはもちろん、Frame.io の Camera to Cloud による新しいワークフローや、3D 制作の最新トレンドを紹介します。当日しか聞けない貴重なゲストセッションもお見逃しなく。アドビの最前線で何が進行しているのか、未来のクリエイティブトレンドを体験し、一緒に探求しましょう。

2 日目 11 月 14 日に「Adobe Day」と題してを特別セッションを開催します。メディア & エンターテインメント業界の関係者からクリエイターまで、アドビの革新的な製品や最新技術を体感できる一日です。セッション後にスピーカーと交流したり、アドビの最新機能を知ることができる Adobe ラウンジも併設予定。

詳細やセッション登録 URL 等は以下のブログをご確認ください。

<https://blog.adobe.com/jp/publish/2024/10/31/cc-video-inter-bee-2024>

< Adobe Day@InterBEE2024 概要 > 11 月 14 日

[INTER BEE CREATIVE] オープンステージ

セッション 1 10:30 ~ 11:10

注目機能が続々登場! アドビビデオ製品の最新情報

セッション 2 11:40 ~ 12:20

映像制作をさらに革新! アドビの AI / 生成 AI 機能を徹底解説

セッション 3 12:50 ~ 13:30

クリエイティブティを“拡張”する! Firefly Video モデル & Premiere Pro 生成拡張 実践例

セッション 4 14:00 ~ 14:30

アドビの生成 AI とは? - Adobe Firefly のご紹介と実践例、フェイクニュースを防ぐ取り組み CAI

セッション 5 15:10 ~ 15:50

生成 AI が切り拓く映像クリエイティブの世界

セッション 6 16:20 ~ 17:00

より身近になった 3DCG! Adobe Substance 3D 最新アップデート

< Adobe ラウンジ概要 >

< Adobe ラウンジ Speaker Talk & Ask the Expert >

11 月 14 日限定で「INTER BEE CREATIVE」エリア内に「Adobe ラウンジ」をオープン。

< Camera to Cloud デモンストレーション @ キヤノンブース >

Inter BEE 会期中の 3 日間キヤノンブースにて Camera to Cloud のデモンストレーションを行います。